

令和4年度 大豆情報 第2号

宮城県亘理農業改良普及センター

電話0223(34)1141 FAX0223(34)1143

ホームページ<https://www.pref.miyagi.jp/site/wrnk/>

1 生育概況

生育調査結果（調査日：7月26日）

品種	調査地点		播種日	主茎長 (cm)	主茎節数 (節/本)	分枝数 (本/本)
ミヤギシロメ	名取市増田	本年 前年比	6月18日 0	38 105%	9.8 113%	0.5 38%
	岩沼市新板橋	本年 前年比	6月22日 +6	40 120%	9.8 103%	0.8 50%
	山元町南野地	本年 前年比	6月3日 +3	49 95%	11.2 88%	1.6 89%

6月5～6日に多雨があったために、播種時期は前年よりやや遅かったですが、生育は、概ね前年並です。

6月上旬播種ほ場では、花芽が確認され、8月上旬には開花するとみられます。

6月中旬播種ほ場では、まだ、花芽は確認されていません。

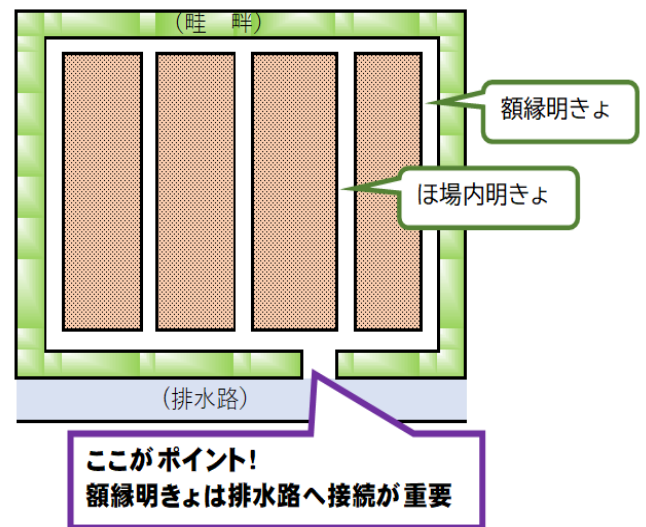
2 今後の管理

(1) 湿害対策

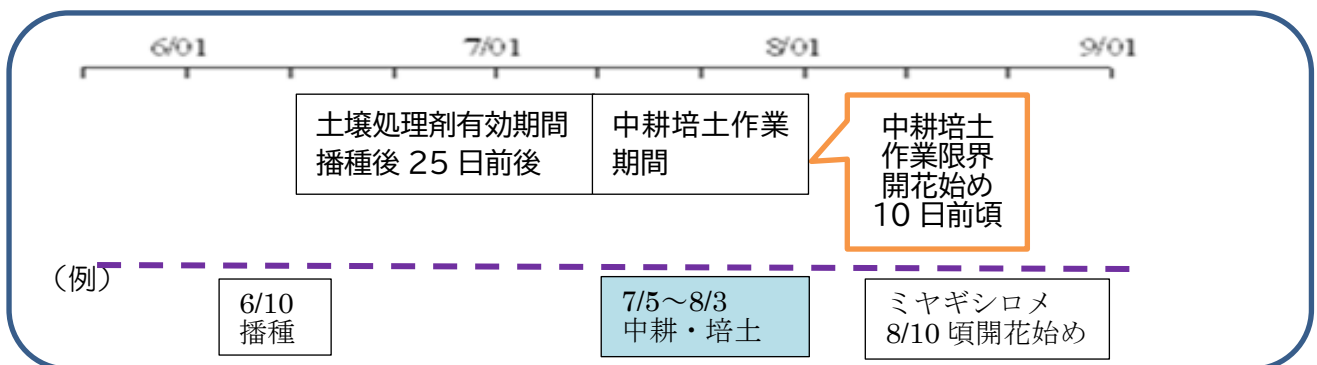
水田転換畑では、湿害が最も大豆の収量を低下させる原因です。

●湿害の回避には、排水性の確保が重要です。通排水のための明きよが排水路へ接続されているか確認しましょう。

●湿害によって根粒窒素固定が低下し、窒素欠乏が起こり、著しく葉が黄化している場合は、培土と一緒に窒素追肥（窒素成分で 2kg/10a 追肥）を行うと被害をある程度軽減できます。



(2) 中耕・培土



中耕・培土の作業限界は、開花始めの10日前頃です。

開花期からは、水分不足に注意。水不足で落花、落莢が増加しやすくなります。

農薬危害防止運動実施中（6月1日から8月31日まで）